

2017年8月10日

報道関係各位

三菱地所・大成建設・パシコングループ  
代表 三菱地所株式会社

## 高松空港特定運営事業等 基本協定の締結

三菱地所株式会社を代表企業として、大成建設株式会社、パシフィックコンサルタンツ株式会社、シンボルタワー開発株式会社から構成されるコンソーシアム「三菱地所・大成建設・パシコングループ」は、2017年7月26日に「高松空港特定運営事業等」の優先交渉権者に選定され、本日8月10日に国土交通省と基本協定を締結致しました。

本プロジェクトでは、高松空港の持つ四国瀬戸内の玄関口としての高いポテンシャルや、瀬戸内の多島美やアートといった豊富な観光資源を活かしつつ、コンソーシアム構成企業が持つノウハウや知見を用いて、高松空港及び空港周辺地域の活性化を推進し、内外交流人口拡大によって地域活性化に貢献して参ります。

### ■事業概要

事業内容	<input type="checkbox"/> 公共施設等の管理者等 : 国土交通大臣 <input type="checkbox"/> 公共施設等の所在地 : 香川県高松市香南町 <input type="checkbox"/> 事業期間 : 15年間 (更に35年以内の延長オプション有) <input type="checkbox"/> 事業の範囲 : 空港運営等事業、空港航空保安施設運営等事業、ビル・駐車場事業 等
事業主体	コンソーシアムが全額出資して設立する特定目的会社 (SPC)
コンソーシアム名称	三菱地所・大成建設・パシコングループ
コンソーシアム構成企業	三菱地所株式会社、大成建設株式会社、パシフィックコンサルタンツ株式会社、シンボルタワー開発株式会社

今後は、来年4月1日に予定されております空港運営事業の開始に向けて、締結した基本協定に基づき、SPCの設立や実施契約締結の準備を進めて参ります。また、具体的な進捗状況等につきましては、国土交通省等の関係者と協議しながら、適宜発表して参ります。

高松空港の運営民間委託に関する詳細は国土交通省 HP ([http://www.mlit.go.jp/koku/koku\\_tk5\\_000022.html](http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk5_000022.html)) をご覧下さい。

以上